

講師紹介

Lecture Introduction

講座 No.1 12:30~

鑑賞作品

『うしろの正面だあれ』 90分

監督 有原 誠治
 原作 海老名 香葉子(金の星社)
 脚本 有原 誠治・今泉 俊昭

昭和15年。東京本所区(現・墨田区)に住む8才のかよ子は、働き者の両親と3人の兄、祖母の愛情に包まれて明るく健やかに育っていた。翌年には弟も生まれ、姉になる喜びを実感する。12月8日、日本は太平洋戦争に突入。かよ子は1人で沼津の伯母のところへ疎開することになる。そして、昭和20年3月9日の夜の東京大空襲で両親と兄2人、弟と祖母を失う。絶望の中でかよ子は、「かよ子は明るく人に好かれるからだいじょうぶ。自信をもたなきゃね」と、いつも励ましてくれた母親の言葉を思い出す。

講座 No.2 14:20~

有原 誠治氏

1948年 秋田県生まれ。
 19歳でアニメーションの世界に。
 長編アニメーション作品に『うしろの正面だあれ』『ライオンツリーのうた』『えっちゃんのせんそう』『NAGASAKI1945アンゼラスの鐘』など。短編に『つるにのって』『鬼がら』『九頭竜川と少年』など。ドキュメンタリーに『原爆症認定集団訴訟の記録おろぐ』『一歩でも二歩でも』など。2007年に“被爆者の声をうけつぐ映画祭”を立ち上げ、同映画祭実行委員会代表。2016年に下町人間庶民文化賞、2017年に日本映画復興会議賞ARを受賞。

講座 No.3 15:40~

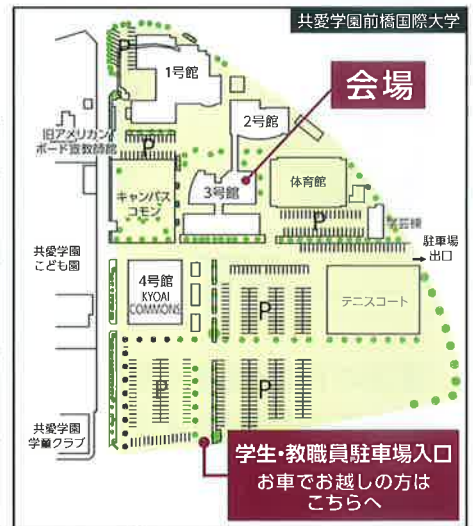
グエン・バン・リー氏

1952年 北ベトナムのニンビン生まれ。
 1954年に南ベトナムのサイゴンに家族で移住、当地で学校生活を送る。1970年に入隊し、兵士としてベトナム戦争を体験、75年に除隊。82年に祖国を船で脱出、同年に千葉港に到着。インドシナ定住難民の認定を受け、長崎大村センターでの短期滞在後、群馬県館林へ移る。伊勢崎に生活拠点を移し、金属加工業に従事しながら、「あかつきの村」に参加。祖国を追われた同胞の支援活動、ベトナム語教室や文化活動を担う。現在、グループホーム世話人を務める。

共愛学園前橋国際大学 公開講座申込書

2019年度 共愛学園前橋国際大学公開講座の受講を申し込みます。

フリガナ 氏名	住所	希望講座に○	電話番号
	〒	1 2 3	
	〒	1 2 3	
	〒	1 2 3	
	〒	1 2 3	



- 切り取らずに、このままFAXでお送りください。
- この公開講座のお申し込みの際、本学がお預かりした個人情報(公開講座の実施・運営(学内用参加者名簿の作成)ならびに本学セミナー、研修関連の資料のご案内)に限って利用いたします。
- ハガキ、Eメールでお申し込みの方は、氏名・住所・電話番号・参加希望の講座番号を明記の上、下記の申込先へお送りください。

【申し込み・お問い合わせ先】

共愛学園前橋国際大学
 地域共生研究センター 公開講座係

〒379-2192 前橋市小屋原町1154-4

TEL 027-266-7575

FAX 027-266-7576

E-mail koukai-kouza@c.kyoai.ac.jp
 件名に「公開講座申し込み」と入れてください。

